

I. 試験概要

1. 受験資格

- ① 動物看護師統一認定機構が推奨したコアカリキュラムに基づく「動物看護学」を教育する学科あるいはコースを有する専修学校専門課程あるいは大学において、認定動物看護師になるのに必要単位数または必要時間数を正規課程で修めた者（2019年3月31日までに修める見込みの者を含む）。
- ② 動物看護師統一認定機構の受験資格審査により個別に認めた者。

2. 試験日

2019年3月3日（日）

3. 試験会場

	都市名	会場名	住 所
1.	札幌	札幌科学技術専門学校 大通りキャンパス	北海道札幌市中央区大通西 17-1-22
2.	仙台	仙台医療福祉専門学校 中央校舎本館	宮城県仙台市青葉区中央 4-7-20
3.	東京第1	日本獣医生命科学大学	東京都武蔵野市境南町 1-7-1
4.	東京第2	ヤマザキ動物看護大学 南大沢キャンパス	東京都八王子市南大沢 4-7-2
5.	名古屋	名古屋女子大学 南4号館	愛知県名古屋市瑞穂区佐渡町 3-17
6.	大阪	大阪電気通信大学 駅前キャンパス	大阪府寝屋川市早子町 12-16
7.	岡山	岡山科学技術専門学校 高柳校舎	岡山県岡山市北区高柳東町 7-15
8.	福岡	福岡商工会議所	福岡県福岡市博多区博多駅前 2-9-28
9.	那覇	沖縄ペットワールド専門学校	沖縄県那覇市東町 19-20

4. 受験料

16,200円（消費税込）

- ・ 一旦振り込まれた受験料は、地震等の天災等の事由により、本機構が試験を実施しないこととした場合等以外は一切返還しない。
- ・ 払込方法は、「II. 受験手続」参照のこと。

5. 受験申込受付期間

2018年9月3日（月）10:00 ～ 11月26日（月）23:59

- ・ 本機構ウェブサイトから申込みこと。
- ・ 受験可能校の在學生は、所属学校より申込みものとし、その詳細は受験可能校に別途案内する。
- ・ 期限を過ぎての申込みや申込内容に不備があった場合は、受験を認めない。

6. 受験料の払込期限

2018年12月17日（月）

- ・ 個人での申込みの場合は、申込み後郵送される「払込取扱票」にて受験料を納付すること（「II. 受験手続」参照）。
- ・ 受験可能校の在學生は、所属学校より納付するものとし、その詳細は受験可能校に別途案内する。

7. 「単位修得・卒業（見込）証明書」等の提出期限

2018年12月17日（月）必着

- ・ 個人での申込みで、且つ受験資格1の受験者は、申込み後に郵送される提出用の封筒にて「動物看護師統一認定機構推奨コアカリキュラム単位修得・卒業証明書」を郵送で提出すること（「II. 受験手続」参照）。
- ・ 受験可能校の在学学生は、所属学校より提出するものとし、その詳細は受験可能校に別途案内する。
- ・ 受験資格2での受験者は、提出を不要とする。

8. 受験票の交付と証明写真の貼付

受験票交付日： 2019年2月13日（水）まで

受験票未着等連絡期間： 2019年2月14日（木）～ 21日（木）

① 受験票の交付

受験票は自宅住所に、受験票交付日までに郵送する。受験票に記載されている内容を確認し、氏名・生年月日に誤りがある場合や受験票が未着の場合には、「受験票未着等連絡期間」内に事務局に電話で連絡すること。

- ・ 記載された受験番号・試験会場を確認すること。
- ・ 試験会場・試験時間の変更は出来ない。
- ・ 住所に変更がある場合は、「13. 受験申込後の申込情報の変更受付期間」を参照すること。
- ・ 受験票は、合格後、認定動物看護師登録証が発行されるまで大切に保管すること。紛失等による受験番号の問合せには回答出来ない。
- ・ 万が一、受験票を紛失した場合には、「受験票未着等連絡期間」内に事務局に連絡すること。それ以降に紛失した場合には、試験当日に会場において、原則として顔写真付きの身分証明書（運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード、学生証等）にて本人確認の上、再発行する。再発行に時間がかかる場合があるので、時間に余裕をもって来場すること。また、下記②の証明写真を持参すること。

② 証明写真の貼付

直近3カ月以内に撮影した受験者本人の上半身正面・脱帽の縦4cm×横3cmの証明写真を用意し、写真の裏面に氏名・受験番号を記載の上、受験票Bの所定の場所に貼付すること。受験票Bは試験当日に会場にて回収する。指定の証明写真の貼付がない場合、受験を認めないことがある。

- ・ 下記に該当する写真は認めない。
 - × 自身でデジタルカメラやスマートフォンで撮影し印刷したもの
 - × スナップ写真
 - × 顔全体がはっきりと写っていないもの
 - × 頭部全体が写っていないもの
 - × 背景や影があるもの
 - × フチやフレームがあるもの
 - × 帽子をかぶっているもの
 - × 指定のサイズと異なるもの

9. 合格発表

2019年3月15日(金)

- ・ 13:00 に本機構ウェブサイト上に合格者の受験番号を掲載する。
- ・ 上記発表日に結果通知書を普通郵便にて自宅住所に発送する(到着までに時間を要する場合があります)。
- ・ ウェブサイトが閲覧出来ない場合、また受験番号を紛失した場合は、結果通知書の到着を待つこと。電話やメール等での合否や受験番号の問合せには回答しない。

10. 試験分野

大項目	中項目	小項目			
I 基礎動物看護学 I	01 解剖学・生理学	A:細胞と組織	B:細胞の構造	C:上皮組織、結締組織、神経組織	D:神経機構と神経機構による生理機能
	02 病理学(基本病変)	A:変性	B:壊死	C:低形成・萎縮・肥大・過形成	D:腫瘍など
	03 薬理学	A:薬物の投与経路	B:薬理作用と有害作用	C:薬物アレルギー	D:薬物相互作用
		E:薬物の耐性	F:薬物の吸収と排泄など	G:薬物の保管	H:治験
	04 動物遺伝学	A:遺伝様式の基礎	B:遺伝子間の連鎖・組み換え	C:遺伝子の構造と機能	突然変異、発生異常など
	05 動物行動学	A:動物行動学の基本概念	B:行動発達過程	C:行動の周期性	D:行動の動機付けなど
		E:コミュニケーション行動	F:生殖行動	G:社会行動	H:維持行動
		I:動物行動の学習理論など			
	06 放射線学	A:放射線の基本的性質	B:放射線の測定法と単位	C:放射線発生装置のしくみ	D:放射線の生態への影響
		E:放射線防護と関連法規など			
	07 免疫学	A:生体防御(免疫)の概念	B:自然免疫	C:獲得免疫	D:免疫細胞の役割
		E:体液性免疫と細胞性免疫	F:抗原抗体反応を利用した検査	G:ワクチン(予防接種)など	
	08 微生物学	A:細菌の種類と細菌の構造	B:細菌の増殖と代謝	C:細菌の感染と発症	D:抗菌薬と耐性
	E:ウイルスの種類と性状	F:ウイルスの培養と検出法	G:ウイルス感染と発症	H:真菌	
	I:微生物の滅菌と消毒	J:微生物学的検査と安全	K:バイオハザード	L:その他の微生物	
09 寄生虫病学	A:原虫	B:吸虫	C:糸虫	D:線虫	
	E:節足動物(ダニ・昆虫)	F:予防方法など			
10 公衆衛生学	A:人と動物の共生と公衆衛生	B:感染症とその対策	C:食品衛生	D:公衆衛生行政など	
11 毒性学	A:化学物質の有害作用	B:中毒など			
12 繁殖学	A:生殖器の発生と構造	B:生殖機能の調節機構	C:雄の発情期、発情期および発情行動	D:受精と着床	
	E:妊娠と胎子発育	F:分娩、帝王切開	G:妊娠・分娩時の異常	H:産褥期の異常	
13 野生動物学	A:野生動物の生態と生息環境	B:絶滅危惧種の保全	C:野生動物の保護管理	D:外来生物の対策と関連法規	
II 基礎動物看護学 II	01 動物看護の基本概念・職業倫理	A:動物看護の概念	B:生命倫理	C:職業倫理	D:動物福祉など
	02 動物福祉・関係法規	A:獣医師法	B:人獣共通感染症	C:感染症の予防等に関する法規	D:動物の虐待の防止に関する法律など
	03 動物看護の展開	A:動物看護計画	B:動物看護過程	C:動物看護記録	D:チームナーシングなど
	04 共通の基本看護技術	A:コミュニケーション	B:保定	C:バイタルサインの測定	D:バイタルサインの測定 意識
		E:バイタルサインの測定 呼吸	F:バイタルサインの測定 脈拍	G:バイタルサインの測定 体温	H:バイタルサインの測定 血圧
		I:基本処置	J:基本処置 グルーミング	K:基本処置 爪切り	L:基本処置 肛門義切り
		M:基本処置 耳掃除	N:基本処置 排泄援助ほか		
	05 診療に伴う動物看護技術	A:臨床検査技術	B:臨床検査技術 検査機器の取り扱い	C:臨床検査技術 糞便検査	D:臨床検査技術 尿検査
		E:臨床検査技術 血液検査	F:臨床検査技術 細菌・真菌検査	G:臨床検査技術 皮膚検査	H:臨床検査技術 X線検査
		I:臨床検査技術 心電図検査	J:臨床検査技術 超音波検査	K:臨床検査技術 CT検査など	L:薬剤の投与方法
		M:薬剤の投与方法 経口	N:薬剤の投与方法 外用	O:薬剤の投与方法 吸引吸入法	P:薬剤の投与方法 注射
		Q:処置	R:処置 体位変換	S:処置 包帯法	T:処置 電法など
		A:主訴の確認	B:カルテの作成	C:入院院手続き	D:薬の説明
	E:会計業務				
III 応用動物看護学 I	01 受付業務	A:問診	B:体重測定・体温測定	C:薬の準備など	
	02 外来診療看護業務	A:病棟の準備・管理	B:排泄物の観察・確認	C:疼痛管理	D:飼い主さんのメンタルケア
	03 入院診療看護業務	E:輸液管理	F:褥瘡管理	G:入院室の清潔確保など	
	04 周術期看護関連業務	A:術前看護	B:術前看護 手術室と環境	C:術前看護 器具と機械の準備・確認	D:術前看護 人員の配置・稼働の準備
		E:術前看護 皮膚・粘膜の術前準備	F:術前看護 動物の患者の固定	G:術中看護	H:術中看護 手術助手の役割
		I:術中看護 器具・機械出しの役割	J:術中看護 術中の患者の看護	K:術中看護 麻酔管理補助など	L:術後看護
		M:術後看護 麻酔からの覚醒	N:術後看護 出血等確認	O:術後看護 疼痛管理	P:術後看護 術創部の保護管理
		Q:術後看護 退院時の飼い主へのアドバイスなど			
	05 環境整備看護業務	A:院内感染予防	B:入院動物のケージ清掃	C:消毒法など	
	06 動物栄養学	A:5大栄養素とその役割	B:栄養と栄養素	C:エネルギーと食事の給与量	D:ボディコンディションスコア
		E:基礎カロリーなどの算出法	F:飼料(飼)の配合と飼料の給与	G:維持期の栄養管理	H:高齢期の栄養管理
		I:妊娠・授乳期の栄養管理	J:成長期の栄養管理		
	07 救命救急時の動物看護	A:心肺脳蘇生法	B:ショック	C:中毒	D:飲欲・餌食
	E:外傷	F:熱傷	G:熱中症	H:溺水	
	I:感電など				
08 終末期動物患者の看護	A:ターミナルケア	B:動物の死の取り扱いなど			
09 予防動物看護	A:狂犬病予防ワクチン	B:狂犬病予防ワクチン	C:ノミダニ予防	D:犬糸状虫症予防など	
10 対象動物別の看護	A:齧齧(犬・猫)の特性・飼育管理	B:エキゾチックペットの特性・飼育管理	C:産業動物	D:実験動物	
11 パピー(子犬子猫)の看護	A:パピーの飼育管理	B:社会化期の重要性	C:パピーに不可欠な予防接種	D:パピークラスなど	
12 シニア(若犬若猫)の看護	A:シニアの飼育管理	B:シニア期の機能変化	C:夜鳴き改善	D:徘徊改善	
	E:褥瘡改善	F:認知障害	G:排泄の改善など		
IV 応用動物看護学 II	01 内科系疾患	A:消化管・肝臓・膵臓・造血器などの主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	02 心・脈管疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	03 内分泌・栄養・代謝疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	04 泌尿器疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	05 アレルギー・免疫疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	06 呼吸器疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	07 脳・神経疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	08 運動器(筋骨格系)疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	09 歯・口腔疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	10 皮膚疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	11 生殖器疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	12 眼科疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		
	13 耳鼻咽喉疾患	A:主要症状と関連検査	B:薬物療法など		

11. 試験時間

開場・入室	11：30～12：15
試験説明①	12：15～12：30（12：15までに着席すること）
一般問題試験	12：30～14：10
試験説明②	15：05～15：20（15：05までに着席すること）
実地問題試験	15：20～16：00
退室・解散	16：20頃予定

12. 試験構成

	問題数	解答時間	解答方式
一般問題	90問	100分	マークシート（五肢択一）
実地問題	30問	40分	マークシート（五肢択一）

- ・ 実地問題は図表、写真を使用した問題とする。

13. 受験申込後の申込情報の変更受付期間

受付期間①： 2018年9月3日（月）～ 2019年1月31日（木）

受付期間②： 2019年3月3日（日）試験終了後 ～ 3月6日（水）

受験申込み後に「姓」、「自宅住所」、「電話番号」に変更があった場合には、受付期間①または②において、本機構ウェブサイト内の専用ページからすみやかに届け出ること。

- ・ 受付期間①の変更内容は受験票に、受付期間②の変更内容は結果通知書に反映させるものとする。
- ・ 受付期間①と②の間において変更が生じた場合には、②に届け出るものとし、受験票の修正（再発行）は行わない。なお、受験票の到着前に変更が生じた場合には、すみやかに郵便局に転居届を提出し、転送を受けること。また、姓に変更があった場合、試験当日は受験票の記載の姓にて受験すること。
- ・ 受付期間②以降に変更が生じた場合には、本機構への届け出は不要とする。ただし、結果通知書の到着前にあっては、すみやかに郵便局に転居届を提出し、転送を受けること。
- ・ 「姓」、「自宅住所」、「電話番号」以外の変更は受け付けない。

14. その他

- ・ 個人情報は、受験者の特定および管理、関連情報の提供を目的として、動物看護師統一認定機構が使用し、正答な理由によらない限り、受験者の許可なく開示、提供することはありません。
- ・ やむを得ない事由が生じたときは、試験の場所もしくは期日を変更し、または試験を中止することがある。その場合は、その旨を公示し、または通知する。中止・変更による交通費、宿泊費、その他の個人的損害について、本機構は責任を負わない。
- ・ 一旦振込まれた受験料は、地震等の天災等の事由により、本機構が試験を実施しないこととした場合等以外は一切返還しない（受験資格がなかった場合や喪失した場合、誤入金の場合、受験者本人のケガや病気の場合、申込内容に誤りがあった場合、受験票が届かなかった場合等、個人的な理由によって受験出来なくなった際は、申込方法問わず、いかなる理由でも返還しないので注意すること）。

II. 受験手続

1. 受験可能校の在學生

必ず所属学校より申込みこと（個人での申込みは受け付けない）。その詳細については、受験可能校に別途案内する。

2. 受験可能校の既卒者（卒業校より、「動物看護師統一認定機構推奨コアカリキュラム単位修得・卒業証明書」が発行されている者に限る）

下記にしたがい申込みこと。

- ① 「動物看護師統一認定機構推奨コアカリキュラム単位修得・卒業証明書」を手元に用意し、本機構ウェブサイトより受験を申込み。
 - ・ 証明書を紛失した等の場合には、卒業校にて再発行を受けること。
- ② 申込み後7日程度で、自宅住所に受験料の「払込取扱票」と「証明書提出用封筒」が到着する。
- ③ ②で到着した「払込取扱票」を使用し、払込期限までにゆうちょ銀行より受験料を入金する。
 - ・ 期限までに指定の方法にて入金が確認出来ない場合は、申込みは無効となる。
 - ・ 必ず到着した払込取扱票を使用し、ゆうちょ銀行の窓口またはATMより振込むこと。送金の際、ATMを利用する場合は、「払込書での送金」を選択し振込むこと。電信での振込みやネットバンキング、他銀行からの送金は不可とする。
 - ・ 振込手数料は振込者負担とする。
 - ・ 入金完了の連絡はしない。払込金受領証またはご利用明細票をもって、領収書とする。
 - ・ 一旦振込まれた受験料は、地震等の天災等の事由により、本機構が試験を実施しないこととした場合等以外は一切返還しない。
- ④ ②で到着した「証明書提出用封筒」に82円切手を貼付し、「動物看護師統一認定機構推奨コアカリキュラム単位修得・卒業証明書」1通のみを入れて期限までに郵送すること。
 - ・ 証明書は原本を提出すること（コピーは受理しない）。
 - ・ 「卒業証明書」、「成績証明書」、「単位修得証明書」等の指定の証明書以外を提出した場合には、受験を認めない。
 - ・ 提出された書類は返却しない。
 - ・ 到着完了の連絡はしない。

3. 受験資格2に該当する者（「受験許可番号」が本機構によりあらかじめ発行されている者に限る）

下記にしたがい申込みこと。

- ① 「受験許可番号」が記載された書類を手元に用意し、本機構ウェブサイトより受験を申込み。
- ② 申込み後7日程度で、受験料の「払込取扱票」が到着する。
- ③ ②で到着した「払込取扱票」を使用し、払込期限までにゆうちょ銀行より受験料を入金する。
 - ・ 期限までに指定の方法にて入金が確認出来ない場合は、申込みは無効となる。
 - ・ 必ず到着した払込取扱票を使用し、ゆうちょ銀行の窓口またはATMより振込むこと。送金の際、ATMを利用する場合は、「払込書での送金」を選択し振込むこと。電信での振込みやネットバンキング、他銀行からの送金は不可とする。
 - ・ 振込手数料は振込者負担とする。
 - ・ 入金完了の連絡はしない。払込金受領証またはご利用明細票をもって、領収書とする。
 - ・ 一旦振込まれた受験料は、地震等の天災等の事由により、本機構が試験を実施しないこととした場合等以外は一切返還しない。

III. 試験当日の注意事項

1. 持ち物

①	受験票 B	必ず持参すること。試験終了後、会場にて回収する。 ・ 忘れた場合や紛失した場合には、会場にてすみやかに係員まで申し出て、再発行を受けること。その際、本人確認が出来ない場合等には、受験を認めないことがある。
②	証明写真	受験票 B の所定の欄に貼付の上、持参すること。 ・ 忘れた場合、受験を認めないことがある。
③	筆記用具	HB または B の黒鉛筆（シャープペンシル）、消しゴム、鉛筆削り等。 ・ ボールペンや万年筆、サインペン等は使用禁止とする。
④	時計	試験室により、時計がない場合があるので持参すること。 ・ 携帯電話やスマートフォン等の通信機器や辞書機能がついたものは、時計として使用することは出来ない。 ・ 時計のアラーム機能の使用は禁止とする。
⑤	身分証明書	原則として、顔写真付きの身分証明書（運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード、学生証等）を持参すること。 ・ 本人確認等の際に、会場の係員に求められた場合に提示すること。
⑥	室内履き	試験室により、土足厳禁の場合があるので、持参することを推奨する。

2. 注意事項

- ・ 受験票に記載された注意事項等を必ず確認すること。
- ・ 受験票に記載された会場以外の会場では、受験出来ない。
- ・ 12:15 までに指定された座席に着席すること。
- ・ 各試験開始時間より 30 分経過してからの受験は原則として認めない。
- ・ 公共交通機関の遅延等の理由で遅刻した場合、機構事務局への電話連絡や遅延証明書等の提出は不要とする。この場合の各試験開始時間より 30 分経過した場合の受験の可否については、各会場の係員に申し出て確認すること。遅刻した場合の試験時間の延長は認めない。
- ・ 欠席する場合の機構事務局への連絡は不要とする。欠席した場合、不合格として取り扱われる。
- ・ 会場へは、公共の交通機関を利用すること。会場にバスや乗用車を駐停車することは出来ない。
- ・ 交通手段と所要時間は事前に各自でよく確認すること。会場への直接の問合せや機構事務局への問合せは行わないこと。
- ・ 試験当日、交通機関の大規模な事故等、不測の事態が起こった場合には、試験開始時間を遅らせる等の措置をとることがある。措置がとられる場合には、本機構ウェブサイトにて告知する。
- ・ 試験時間中の途中退出は原則として認めない。体調不良等の急を要する場合や筆記用具等を落とした場合には、手を挙げて係員まで申し出ること。
- ・ 解散は 16:20 を予定しているが、各会場の状況により遅れる場合がある。遅れた場合でも途中退出は認めない。
- ・ 会場では試験監督者の指示に従うこと。万が一、試験監督者の指示に従わない場合や不正行為を行った場合は失格とし、退室させることがある。また、以後の受験を認めない場合がある。
- ・ 試験終了後、問題用紙、解答用紙ともにすべて回収する。誤って持ち帰った場合、失格となることがある。
- ・ 試験時間中、机の上に置くことが認められているものは、受験票 B、鉛筆（シャープペンシル）、消

しゴム、鉛筆削り、メガネ、時計のみとする。それ以外のものは、カバンの中にしまうこと。風邪等の理由から、ハンカチやティッシュペーパー等の使用を希望する場合は、試験監督者に申し出て、許可を受けてから使用すること。

- ・ 耳栓は使用を禁止とする。
- ・ 試験室内ではスマートフォンや携帯電話、タブレット端末、アップルウォッチ等の腕時計型通信機器、音楽プレーヤー等の電子機器の電源を必ず切り、身に着けずにカバンの中にしまうこと。
- ・ 会場内での写真撮影・動画撮影は禁止とする。
- ・ 会場周辺や会場内での飲食・喫煙は基本的に禁止とする。ただし、口が完全にしまるペットボトル等に入った飲み物を持ち込み、休憩時間等に飲むことは可とする。
- ・ 冷暖房の強弱の調整が難しい会場があるため、体温調節のしやすい服装で来場すること。
- ・ 公正を期すため、試験問題に関する質問には一切回答しない。誤字や脱字と思われる場合でも、各自判断のうえ解答すること。
- ・ 各自で出たゴミは持ち帰ること。

3. 試験に関する当日の問合せ先

一般財団法人動物看護師統一認定機構事務局

TEL：03-5805-6061（受付時間 試験当日の10：00～16：30）

- ・ メールやウェブサイトからの問合せは、回答までに時間を要する。電話にて問い合わせること。
- ・ 試験に関する緊急の告知がある場合は、本機構ウェブサイトに随時掲載する。

IV. 合格後の手続き

認定申請手続き期限： 2022年4月30日（土）必着

本試験の合格者は、期限までに「認定申請手続き」を行い、「認定動物看護師登録証」の発行を受けること。

- ・ 結果通知書に同封される書類にしたがい、手続きすること。
- ・ 手続きには、認定申請料10,000円（消費税別）の払込みが必要となる。
- ・ 在学時に受験した者は、卒業後に手続きすること。
- ・ 在学時に受験した者は、手続きに「動物看護師統一認定機構推奨コアカリキュラム単位修得・卒業証明書」の原本の提出が必要となる。
- ・ 手続き受理後、1カ月程度で自宅住所に「認定動物看護師登録証」を送付する。
- ・ 手続き後から「認定動物看護師登録証」到着前までに自宅住所や氏名に変更があった場合には、すみやかに郵便局に転居届を提出し、転送を受けること。
- ・ 「認定動物看護師登録証」到着後に、登録内容に変更があった場合には、本機構ウェブサイトにて変更手続きを行うこと。
- ・ 留学・休学等で手続きが遅れ、認定申請手続き期限を超えた場合は、申請前に事務局に問合せること。

V. 問合せ先

一般財団法人動物看護師統一認定機構事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 タムラビル8階

TEL 03-5805-6061 FAX 03-5805-6062 URL <https://www.ccrvn.jp/>

【受験申込に関する問合せ専用窓口】

TEL 03-5659-2902（受付期間 受験申込開始後の平日10：00～17：00）